



中城村

議会だより

題字：中城中学校 比嘉夏音

もっと 知ろう

みんなの議会



ご成人おめでとう
ございます。
大人の仲間入りです。
社会人としての自覚
をもって行動して
下さいね。

写真：平成24年度 成人式



第34号
平成24年12月議会

平成
24年

平成24年10月18日
第9回臨時議会

議案第49号
可決

平成24年度一般会計補正予算(第4号)

追加額 5,821万7千円
総額 62億4,030万9千円になる

平成
24年

平成24年10月29日
第10回臨時議会

決議書第5号
採決

米海軍兵による集団女性暴行
致傷事件に対する抗議決議

意見書第6号
採決

米海軍兵による集団女性暴行
致傷事件に関する意見書

平成
24年

平成24年12月7日
第11回定例会上程議案 ~中城村議会で決めたこと~

議案第50号
可決

中城村防災会議条例の
一部を改正する条例について

議案第51号
可決

中城村災害対策本部条例の
一部を改正する条例について

議案第52号
可決

中部広域市町村圏事務組合の
共同処理する事務の変更及び
これに伴う規約変更について

承認書第3号
承認

専決処分の承認を求めることについて
(平成24年度中城村一般会計補正予算)
衆議院選挙に伴う補正(5号)
追加額 613万9千円
総額 62億4,644万8千円となる

議案第53号
可決

平成24年度一般会計補正予算(第6号)

追加額 3億6,782万2千円
総額 66億1,427万円になる

議案第54号
可決

平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額 3億509万7千円を追加
総額 24億7,302万5千円になる

議案第55号
可決

平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

追加額 110万6千円
総額 1億787万円になる

議案第56号 **可決**

平成24年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 3億6,720万円を追加
総額 8億9,899万3千円とする

議案第57号 **可決**

平成24年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 3,050万6千円を増額
総額 3億6,835万2千円とする

議案第58号 **可決**

平成24年度中城村水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出	資本的支出
補正額 90万円	補正額 20万円
総額 4億1,680万2千円	総額 1億316万2千円

議案第59号 **可決**

村道中城城跡線改良（登又地内）
 舗装工事（第2号）
 改定契約金額 9,291,450円

議案第60号 **可決**

物品購入契約について
 中城南小学校備品(教材)購入
 14,752,500円

平成25年 平成25年2月15日
第1回臨時議会

議案第61号 **可決**

物品購入契約について
 村民体育館トレーニング器具購入
 13,545,000円

議案第1号 **可決**

平成24年度中城村一般会計補正予算（第7号）

追加額 34万2千円
総額 66億1,461万2千円になる

発議第1号 **可決**

中城村議会政務活動費の
 交付に関する条例の制定
 について

発議第2号 **可決**

中城村議会委員会条例の
 一部を改正する条例の提案
 について

発議第3号 **可決**

中城村議会会議規則の一部を
 改正する規則の提案について



GA

一般質問

平成二十四年
十二月定例議会

※質問者が会議録から要約した原稿を編集しています。



指定文化財 保護保全

金城章 議員

議員 県、村指定で各所にいろいろな文化財の保護、保全予算を確保し、整備すべきと思うがどうか。

教育長 本村には平成六年に有形民俗文化財として、県指定を受けた安里のテラを始めとし、大変たくさんさんの文化財が各集落にあります。保全、整備等の課題があることは認識しております。整備の必要な箇所を平成二十五年度の一括交付金で文化財を保全するための予算があるというので、そのように鋭意努めたい

各種団体組織 への支援

議員 早急に村内文化財が保全されることを願っております。

議員 村内には各組織団体が村内外で活動し、様々な事業、人材育成、ボランティア活動を行っております。今後の活動支援をどう考えているか。

企画課長 本村の村づくりや、村活性化に対し大変寄与している。各団体においては、活動状況、又、本村の財政状況も勘案しながら、できる限り支援を行っていくべきと

企業・観光課長

議員 十一月十五日設立しましたシルバー人材センターへ、今後村当局は活動支援をどう考えているか。

企業・観光課長 今後法人設立許可申請の手続き等の支援、二十五年度予算は村と県が二分の一ずつということであり、事業計画に基づいて支援をしていきたい。

議員 積極的に活動を行っている団体は、たくさんあります。村当局が一生懸命活動をしている組織団体を把握して、人材育成にぜひ支援を惜しまないかと思っております。

※他に入札制度、建設業協力会、地元企業育成についての質問もありました。



空き教室の 活用

新垣光荣 議員

議員 南小学校の開校に伴って、北上原分校、津覇小学校の空き教室の活用をどのように考えているか。

教育総務課長 分校は今のところ教育施設としての活用は考えていません。教育総務主幹 津覇小は、校長の学校運営に任せられる部分です。

議員 津覇小は県の一括交付金放課後児童クラブ支援事業を活用して、学童クラブを提案したい。また分校はNPO等の無

学校の机

議員 南小学校の机の天板サイズは新JIS規格に適応しているか。

教育総務課長 旧JIS規格を採用しています。

議員 新しい学校にわざわざ旧規格の机を入れた意図は。

教育総務課長 予算の圧縮する必要があり、特に問題は無いということを採用しています。

議員 前回、一括交付金を活用し琉球松で作った机にできないか提案した。新規格に変更できないか。

悪臭による苦情

議員 公害対策基本法の中で特定悪臭物質の規制はどうなっているか。

住民生活課長 規制区域からの苦情はなく、ただ、規制区域外からの苦情があります。

議員 悪臭に関しては県から各市町村に権限移譲され県は対策をしてくれない。規制区域外も同じ住民として対応すべきだと思えます。

住民生活課長 規制区域外も生活環境が維持できるように対策をしたい。

議員 村も対策ができるように、測定器等の購入を考えてはどうか。

村長 検討するとしか言えません。

議員 塀をつくったり、建家に入れたりするのは、騒音対策であって、悪臭対策ではない。勘違いしないでいただきたい。農地転用申請、開発許可、確認申請等まで追って対策ができないか要望する。



選挙ポスターの 掲示方法

仲 座 勇 議員

議員 選挙用ポスター
掲示板を増設する必要
があると考えるが。

総務課長 選挙人名簿
登録者数、投票区的面
積、人口密度、地勢、
交通事情を考慮して定
める。第一投票区（津
霸小）は人口七、七三
九人、掲示場所八カ所
が限度です。南上原地
区は一掲示板の設置を
しています。
議員 南上原地区に新
たな投票場所設置が必

要と考えるが。南上原
地区の人口、範囲等か
ら掲示板の箇所数が一
箇所では少ないかと思
われます。以前から設
置の検討をお願いして
いますが、どのようにな
っているか伺います。
総務課長 現在の投票
区について設置数を満
たしている。南上原地
区に投票区を設置した
場合に七カ所の掲示場
の設置が見込まれる。

学校送迎バス

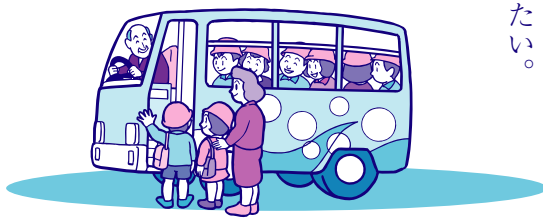
議員 事業主体。運行
方法を伺います。

教育総務課長 既存の
バスのコースを基本に、
これまで通りの運行で
村が事業主体になり、
バスも含めて専門の業
者へ委託が進めます。
議員 送迎バスの開始
時間と路線、運賃及び
時間等を伺います。

教育総務課長 二十五
年四月を予定、現在運
行しているコースを検
討中、運賃は有料で利
用者の負担にならない
ように検討を行ってお
ります。

議員 既存のバスと事
業者の身分保障等を伺
います。

教育総務課長 既存の
バスは今年度いっぱい
の運行です。委託され
る会社に採用してほし
いとの話して、それに
添えるように交渉して
いきたい。



床上、床下、 道路冠水の 解消策

宮 城 重 夫 議員



議員 当間地内高江洲
屋取地域は台風で、大
雨のたびに床下、床上
の浸水、また道路が冠
水し、そのたびに日常
生活に支障をきたして
います。その原因は海
岸側の排水口にふたが
無いため、台風時には
海から大量の海藻が排
水口から流れ込み、構
内が詰まり、陸側から
の排水が機能せず、冠
水状態を引き起こして
います。解決策はない

か伺います。
村長 浸水関係、カー
ブミラーの維持管理、
両方とも都市建設課長
のほうでお答えさせて
いただきますが、村民
の安心、安心の観点から、
早急に対処しなければ
いけない問題と認識し
ています。



改善が求められる排水口（当間海岸）

都市建設課長 原因と
してはボックスカルバ
ートの排水水門が壊れ、
そこに海藻や、砂が留
まり排水の機能が失われ、
都市建設課で数回にわ
たりボックス内の海藻
を取り除き機能回復に
努めました。が抜本的解

決になっていません。
早急に水門の復興を図
りたいと思います。

カーブミラーの 維持管理

議員 当間集落内四十
三番地付近に設置され
ていましたが、カーブ
ミラーが台風で倒れた
ままの状態で、この付
近は三叉道路で視界が
悪く、また、先日車の
接触事故も起きました。
カーブミラーの補修は
出来ないか。

都市建設課長 カーブ
ミラーについては、す
でに業者に設置依頼を
行っていますので、近々
に設置管理いたします。



2013年2月現在、カーブミラーの設置完了済

ハートライフ病院 からの騒音対策



新垣博正 議員

でに修繕する旨の連絡を受けています。

原発の無い沖縄県と 電源開発促進税

議員 本県には原子力発電所は一基もなく、そして原発の恩恵も全く受けていない。もとより原発を誘致したいとも考えていない。「脱原発」「反原発」の立場である。原発の無い本県にも「電源開発促進税」が電気料金に上乗せされて徴収されている事実を承知しているか。

企業・観光課長 電源開発促進税法に基づく国税と解しています。

議員 同税の多くが国庫金として既存の原発安全性向上対策費等に使用され、同法施行後、三十七年間に沖縄県民へ課税され徴収された額は約七百三十億円である。これに対して本県への交付額は約八十一億円である。当然中

住民生活課長 病院側からは、冬季は稼働せず五月の稼働時期前ま

原則として税率を大幅軽減すべきと考えるが。

都市建設課長

当該国税は、発電用施設の設置及び運転の円滑を図るため、同促進税法は特別会計に関する法律、発電用施設周辺整備法に基づいた交付金等の制度です。一般電気事業者の販売電気に課している国税で目的税の一つと認識している。新たな交付金制度や既存の交付金の延長等について声をあげて国に要請すべきと考える。

議員

大手新聞社の記事によると、沖縄県の電気料金は世界一高い電気料金という報道がありました。事実を分かりますか。

企業・観光課長

世界一ということとは認識しておりませんが、日本で一番高いということには認識しております。本県は島しょ県ということもあり、製造コストがすごく高いと聞いている。

久場前浜原湾岸線 道路整備事業



新垣徳正 議員

すので、一生懸命頑張りたいと思っております。

都市建設課長

電源促進対策交付金の予算は平成二十九年までとなっており、平成二十五年から泊側から沖縄電力の避難道路まで不動産鑑定を入れながら用地買取を進める予定です。現在沖縄電力が現場事務所として借地している土地は、平成二十五年十二月末までには原状回復し地主に返還することから、早急に用地買取の作業を行い、現況の道路を利用し整備を図っていきたく思います。

久場導流堤の現状

議員 昨年度、導流堤の整備が行われましたが、

著しい改善が見られない、それどころか浸食防止用の土壌などが破損し、見ても無惨な状況である。今後の対応策は。

都市建設課長

たび重なる台風により、トン袋が

避けて上流部分に砂礫等が堆積しつつありますが、今のところ排水としては機能していますので、機能が損なわれることがないように新年度予算を確保し修復して参ります。

議員

河川のヘドロ、堆積物を大々的に機械を導入して取り除いてみたらどうかと思うが。

都市建設課長

現在、県の港湾課、電力も交えながら協議を行っているところだ。

議員

地元三者協議会の中で進めていく事はできないか。

企業・観光課長

三者協については、村で会則を詰めている段階であります。地域の安心、安全を確保するという大きな目的があり、三者協の中で常にお互いが緊張感を持って協力し合うことを前提に協議はできると思いますが、これからの検討課題だと思っております。



沖縄電力本社を 中城に誘致せよ

宮 城 治 邦 議員

は電気の安定供給基地としての意義は大きいと思います。その貢献度から沖縄電力本社を誘致要請または、検討したことはあるか。

企業・観光課長 これまで村長、沖縄電力社長の懇談の席では要請は行っておりませんが、正式に文書では現在のところ行っておりません。

議員 企業誘致の一番の課題と問題点は何か。

企業・観光課長 法的な条件整備とインフラ整備が課題であり、地元の合意形成だと考えております。

議員 企業立地に伴う、用地等の諸条件は整備されているか。

企業・観光課長 村道久場前浜原湾岸連絡道路という認識がありますが、平成二五年事業実施の調整を沖縄総合事務局と協議をしています。

議員 吉の浦火力発電所

税務課長 社屋及び配電用変電所の償却資産に関する固定資産税並びに利点として法人税等の増額を見込めます。

観光推進

議員 本村の観光推進の目玉は世界遺産中城城跡だと考えるが、県営中城公園整備事業の総事業費四百二十五億円の内訳と現在の事業進捗状況をお尋ねします。

都市建設課長 約百十六億円の減となって、用地補償費が二百十億円、施設費が九十九億円で用地確保が七十四・五％施設整備が三四％で全体として六十一・八％とのことです。

議員 ヨナシロモール周辺海浜を整備して海洋レジャーの観光スポットとして活用していく考えはないか。

企業・観光課長 地元、それから漁業者の意向を踏まえて、新たな観光資源の開発には積極的に検討する必要があると考えております。



危機管理体制 の確立を

新 垣 善 功 議員

なことだと考えております。これまで台風時には対策本部は設置しておりませんでした。今後は最小限の人数でもって対応していきたいと考えております。

議員 これまで対策本部を設置しなかったと言つのは職務怠慢ですよ。村民が助けを求めて来た時は手の打ちようがないのでは、それでは村民の生命・財産を守ることはできません。

議員 私が二年間の村行政（危機管理）について検証した結果として、全く危機管理はなっていないのでは。村長はじめ課長、職員が認識しているとは思えない、危機管理についてどの様に考えているか伺います。

村長 危機管理について今後非常に重要と考えております。

総務課長 危機管理については、非常に重要

から実施する方向で今進めています。

子ども医療費助成 完全実施

議員 子ども医療費助成については、入院費、通院費助成は一律に中学卒業まで実施した場合、あとのかなりの予算が必要となるか伺います。

課長 子ども医療費助成を完全実施する場合の予算は、あと一千八百万円あれば実施できます。

議員 事業仕分け見直しをすれば予算を捻出することはできると思いますが、早期に実施してもらいたい。予算が捻出できなければ、段階的に完全実施に向けて取り組んでいかれることを要望します。





環境保全 対策を

安里 ヨシ子 議員

議員 伊舎堂三十七番地周辺の住民より異臭がするとの苦情が寄せられています。当局はご存じでしょうか。

住民生活課長 九月十四日、伊舎堂の方で異臭がするとの書き込みが村のホームページにありました。早速周辺をパトロールしましたが、異臭はありませんでした。

議員 肥料の臭いとかでなく、化学製品の臭いと

いうことですので、再度の調査をお願いします。

ゴミ処理場青葉苑からはダイオキシンだけでなく、沢山の薬品が使われているようですが、その処理状況について伺います。

住民生活課長 青葉苑からの排水は循環して再利用を二、三回したものを窯の熱で蒸発するよう処理している。

議員 添石から泊一帯の海岸線は工場地帯になっています。何社と環境保全協定を結んでいますか。

住民生活課長 三社でガールバ、日本石油、綿久です。

議員 結果についての報告と、村民への公開はどうなっていますか。

村長 経過も踏まえ、結果も当然公開すべきと思います。

住民生活課長 三年に一回中部保健所の立ち入り検査がある。今のところその検査をもとに情報を得ている状況です。村としての立ち会いはやっていませんが、村独自の検査も検討したいと思えます。

議員 企業を誘致すると雇用はもちろんメリットもありますが、工場地帯から出る排水で生物の住めない海にならないか、小さい会社でも何社も集中すればどの会社が公害を出しているのか分からなくなる。その辺を厳しく指導してほしい。子供達に何を残してあげられるか、それは青い海と緑の野山、大切な自然を残してあげること、それが大人の責任だと考えます。

これ以上の自然破壊をさせないよう村として真剣に取り組んでほしい。

議員 中城南小学校の開校に伴って北上原分校が廃校になるが、校舎の管理と跡地利用計画について伺いたい。

村長 現在のところにある程度の器をもっておきたい。将来中学校の建設だとか予想されるが、今の状態では無理だと思うので、それに向けて考えていきたい。

か永続的に何かに利用されるような事は考えていない。もし賃貸で何かに利用するとしても短期契約でいつでも返して貰えるような形を

北上原分校の跡地 利用計画は

仲村春光 議員



器として持っておきたい。

教育総務課長 今後上地区の人口増で中学校が必要になれば、当然中学校用地としての候補の一つになると思われます。また来年三月末に分校を廃止した跡は地方自治法により行政財産から普通財産に改める予定です。

中城南小学校開校

議員 通学路の安全点検確認等の調査は。

教育総務主幹 現在津霸小学校の北上原地区の安全マップ、中城小学校の上地区のマップ等の情報を五月時点の状況報告が保護者にあるので、その資料を準備室である中城南小学校に提供している。

委員会としては七月に校長、教頭、保護者代表、宜野湾警察署、都市建設課、南部国道事務所の職員で通学路の安全確認とすること、施設面等で不備がないかチェックしている。

防災・災害対策

状況と対策について伺いたい。

総務課長 台風十五号で床下浸水、道路の冠水、公民館、役場に自主避難各一世帯、台風十七号で住宅の窓ガラスが割れて四名が負傷した。

農林水産課長 農産物や園芸施設等の被害調査資料が製糖工場とJAおきなわからの被害調査資料があります。それによると、サトウキビ被害金額約千二百万円、野菜、果樹、花卉で約千六百万円、ビニールハウス等で約百四十万円となっている。奥間宇津原と上川原で地滑りが発生している。対策として南部林業事務所と現場確認調査をおこない

今後農水省の治山事業により土砂崩壊防止対策で実施できないか要請しているが、平成二十五年度までは事業予定地は決まっている。今後必要請を継続していきたい。

※その他、歴史の道の維持管理についても質問がありました。



の扱い 無利子 村公金の

与那覇 朝輝 議員

議員 いつどのような事情で無利子扱いになったか。
会計管理者 金融機関が破綻した場合、一千万円までしか保障しないというペイオフに対応するため、村は平成十七年四月より、従来の普通預金から全額預金保護される無利息普通預金決済専門預金へ移行する対応方針を決定した。
議員 地方自治法では、村公金は政令の定めるところにより、最も確実か

つ有利な方法によりこれを保管しなければならぬとされており、また、金融機関も以前とは違はかなり体力をつけてきており有利子預金も検討すべきと思うが、どのように考えているか。

会計管理者 歳計現金は日々の支払いに充てるための準備金的要素があり、その一部を定期預金に回した場合、保管現金に不足が生じ、財政運営に支障を来すおそれがあると懸念されるため現在のよう

な取り扱いになつてい。また近隣の町村も一部の基金を除き、本村同様な決済預金になつていのが現状であります。

コンビニ納税

議員 コンビニ納税についてはどのような見解をお持ちしているか。

村長 多少時間を要するが、実施できるよう早急に対応していく方針で進めている。

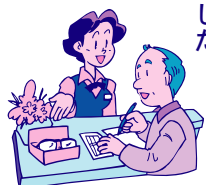
税務課長 コンビニ納税

は、規制緩和に伴う全国的な流れになつており、納税者の利便性の向上と同時に納税率のアップを目指しています。村民税、固定資産税、軽自動車税を早目にやつて、その他の公共料金の収納もできるだけ早めの実施できるように調整していきたい。

議員 水道料金については、どのように考えているか。

上下水道課長 水道料金も税務課と同時に実施できるよう対応していきたい。中部七市町村のうち、七市町村はすでに実施しており、課としてはできるだけ早くに対応していきたい。

※その他「シルバー人材センター」や「あたいぐあー市」についての質疑がありました。



の進捗状況 広域火葬場斎場の

伊佐 則勝 議員



議員 建設検討委員会の進捗状況は。

企画課長 宜野湾市、西原町、北谷町、北中城村、中城村の五市町村長の承認を受け、火葬場斎場建設検討委員会を正式に設置し、現在建設検討を行っているところとす。

議員 広域火葬場斎場の仮称は決まっているか。

企画課長 中部南地区火葬場斎場建設検討委員会（仮称）という名称です。

議員 現段階で提案されている建設候補地総数は何件あるか。

企画課長 現在、構成市町村から十四ヶ所の提案があります。今後、増減する可能性もあります。

議員 計画地選定委員会のメンバーに住民代表の参加予定はあるか。

企画課長 構成市町村から二名の住民代表と、学識経験者二名の計十二名で構成することが決まっております。具体的な人選はこれからの検討になります。

議員 村内からの候補地は何件あがっているか。

企画課長 本村からは四候補地を推薦しています。

議員 私は住民ニーズ、住民合意を前提に総論各論とも賛成の立場です。火葬場斎場建設について村長の見解を伺う。

村長 議員にまったく同感です。基本的に建設を推進していきたいとの前提で村民利益を考えた場合、積極的に関わっていただきたいのが本音です。

地すべり対策

議員 奥間地内において、梅雨時期の豪雨で上川原の地すべり、更には台風

十五号で北上原山頂からの新たな地すべりが発生し、連続襲来した台風の影響で地すべりが加速し、数カ所に地すべり跡の山肌が目立っています。村当局はどのような対応、善処策に取り組んだか伺う。

農林水産課長 奥間宇津原と上川原で数ヶ所ですべりの発生を確認しています。県の南部林業事務所と現場確認調査を行いました。今後、農水省の治山事業による土砂崩壊防止対策が実施できな

いか要請しております。

議員 昨日の仲村議員からの一般質問でも取り上げられましたので、詳細の質問は省きますが、北上原・安里地区の教訓を活かし、担当課においては積極的に県へ働きかけて、住民の安心安全を確保できるよう早急な対策が講じられるようお願いいたします。



早急な安全対策が求められる



いじめ問題対策は

新垣 健二 議員

議員 いじめはどの学校でも起こり得ることであり、だれでも被害者にも加害者にもなる可能性もあることから、大変深刻な問題であると思います。本村でいじめ防止のため、どのような対策を講じているのか伺います。
教育総務課主幹 いじめを含む問題行動等に関する情報は毎月、学校から報告を求めています。

いじめは四月から十月までで、中学校で三件報告が上がってきております。早期発見、早期対応をするために毎月アンケートの実施をしております。未然防止という観点から、道徳、それから各教科で命の大切さとか、人権についての取り組みも行ってまいります。

たちの方がよく知っています。先生方は子供達と接していないとなかなか見抜けない部分だと思えます。子供達と接し、信頼される教師が必要と思う。教師の質も高め、優秀な人材を確保することも大事なことと思う。その辺についてはどのように考えていますか。

議員 中学校で三件いじめがあったということであるが、どのようないじめであったのか、それとどのように知ったのか。
教育総務課主幹 発生に関しては六月に三年生男子三名対一人、これは冷やかしか悪口です。七月に一年生男子三名対一人、九月に一年生男子七名対二人、いずれも教師の発見で指導が入っております。
議員 悪口、集団で無視する行為等は、子供

教育長 教員の人事とヒアリング等も行われており、本村の子供たちのために、優秀な人材を配置することが教育長の努めであると思っております。優秀な教員のネットワーク等を生かしながら確保に努めています。また今いる教員についても人権がイドブック等を使って、校長のリーダーシップのもとに、いじめ防止についての研修を計画させております。



一斉防除農薬購入負担をゼロに

仲 眞 功 浩 議員

議員 農業を基幹産業の一つと位置づける村には、農薬購入費補助等の農業振興補助が他市町村に比べて相対的に低い。改善の必要性を認識するが。
農水課長 農薬等については、サトウキビの一斉防除のための農薬、スミチオン微粒剤、クマリン粒剤等の購入補助は役場が三十%、農協が二十五%製糖工場が二十%で、農家負担が二十五%製糖工場が二十%で、農家負担が二十五%あります。

一般の窓口購入に対しては一律三%の補助を行っています。近隣の町村の農薬補助率はサトウキビにおいては北中城村が全額役場補助、西原町は役場が六十%、農協と製糖工場が四十%で農家負担は0%となっています。窓口購入においては、両町村とも二十%の補助を行っており、他の市町村と比較して低い現状にあり改善を検討していきたいと考えております。

議員 一斉防除のための農薬購入補助は、一斉防除を徹底するために他市町村と同様に農家の負担をゼロにする必要がある。一斉防除が徹底せず、やり残しがあるとそこが新しい発生源になり大きな被害をもたらす。
議員 種子の劣化を防ぐには、固定種の確保が非常に困難になる。そのような心配はないのか。
農水課長 種子の劣化が進んでいるということ、一括交付金を使った優良種苗の確保の取り組みを考えております。

農水課長 農産所得の向上には農産物の拠点産地、ブランド化の対応が必須と考えるが、村はどのように考えているのか。
農水課長 ブランド化は

他地域との差別化を図る必要がある、本村の特産品に位置づけている島ニンジンの優良種苗の選抜、増殖を行い、他の産地がないブランドの確立を目指して取り組んでいきたいと思っております。
議員 同じ作付面積がありながら生産量が減ってきているのは、島ニンジンの種子に劣化が起きているのではないかと心配があります。種子の劣化が進むとブランドとしての固定種の確保が非常に困難になる。そのような心配はないのか。
農水課長 種子の劣化が進んでいるということ、一括交付金を使った優良種苗の確保の取り組みを考えております。
議員 種子に関しては、種子戦争と言われるぐらい、世界中で種子の保存、原種の確保の競争がある。ブランドを護るための種子の確保はとても大事なことです。本当に真剣に取り組んでいただきたい。

古代の人々の知恵と工夫 そして現代の最先端 テクノロジーを学ぶ

視察日
平成25年
2月10日

亜熱帯の風と雨と 海を見守る観測施設

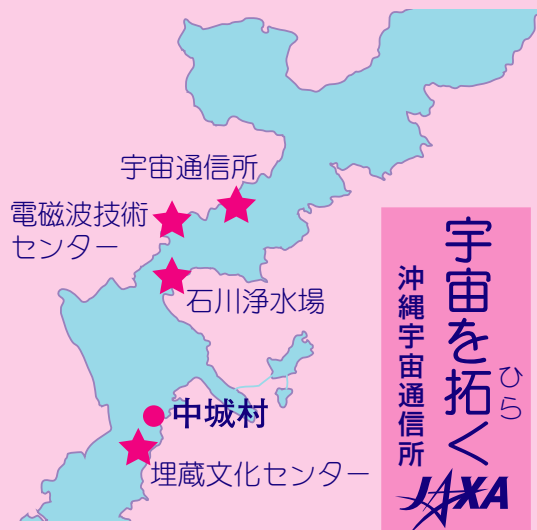
情報通信研究機構 沖縄電磁波技術センター

大気観測、降雨観測、海洋観測などの観測で得られたデータを解析し将来実用化を目指し日々研究、観測が続けられています。

名勝「万座毛」のすぐ近くに位置する沖縄電磁波技術センターは環境データ処理室、環境計測室、マルチメディア会議室などの研究棟、そして研究内容を一般に公開している常設提示室があります。屋外の敷地や施設の屋上にはさまざまな観測に用いる装置やアンテナが設置されています。



▲気象観測用の装置やアンテナ



宇宙を拓く
ひら
沖縄宇宙通信所
JAXA



▶国産ロケットの模型、宇宙産業の一翼を担っている

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の施設で、人工衛星の追跡を管制をしています。打ち上げられた人工衛星からの電波を受信し、人工衛星の位置や姿勢、搭載している電子機器が正しく機能しているかどうかを知り、状況に応じて、人工衛星に対して指令電波を送信するなど、人工衛星を維持管理する役割を果たしています。

さらに進んだ 水づくりをめざして

新しく生まれ変わった石川浄水場

旧石川浄水場は建設後40数年が経過し老朽化、水の需要増加に伴い供給能力を増大するため「新石川浄水場」が石川東恩納先を埋め立て近年完成しました。



▲最新施設でさらに安心して水が使える

郷土の歴史を肌で感じ取ろう!

沖縄県立埋蔵文化財センター (西原町)

県内の発掘調査により出土品を整理・保管し、それらをわかりやすく説明したパネルなどを展示して歴史学習役立てるようしたり、体験学習にも利用することができます。



▲この島の足跡がここにある

研修会レポート

町村議会議員、事務局職員研修会
平成25年2月15日(金) 読谷村文化センター

第1部

平成二五年度市町村予算と 行財政運営の課題について



地方が安定的に

財政運営をできる
よう、一般財源総
額を平成二四年度
と同水準を確保し、

地方公務員給与費
の臨時特例による
給与削減。防災・

減災事業、地域の
活性化等の緊急課
題へ対応するため、

給与削減額に見合
った事業費を、特
別枠を設定して計

上。その他、東日

本大震災復興特別交付税の確保など、平成
二五年度地方財政対策のポイントと概要に
ついて講演が開催されました。

本大震災復興特別交付税の確保など、平成
二五年度地方財政対策のポイントと概要に
ついて講演が開催されました。



財政関係講師
山内 昌満氏
(沖縄県企画部市町村課 財政班長)



行政関係講師
宮里 健氏
(沖縄県企画部市町村課 行政班長)

第2部

～先人たちの歴史に学ぶ～ 「うちなーの肝心(ちむぐくる)」

『一期一会』を大切にする「うちなーの肝心」を、
味のある語りと一人芝居の演出で、時には会場に笑
いを、時には涙する感動を印象付けました。



講師の崎原真弓氏 (スーパーカリスマ バスガイド)

編集後記

新春を迎えてから二ヶ月余がすぎました。村民
の皆さんいかがお過ごしでしょうか。

今回は十二月定例議会を中心に「議会だより」
三四号をお届け致します。

米軍基地、領土、少子高齢化や待機児童、景気
低迷による失業率の問題、一括交付金の活用など、
課題が山積しており、そのための対策が求められ
ています。また、本村においても地方分権の推移
により、地方議会の持つ責任は重くなって行くこ
ととなり、政策提言、政策立案能力の強化に取り
組んでおります。

そういう課題が山積する中で、一番大事なのは、
地域の絆、地域の力が最も大事だと思いを深く持
っています。地域を思う、中城村を思う、沖縄県
を思う気持ちの人が多くいるということは、大変
心強く、これが我が国を再生させる大きな力にな
っていくと思います。いろいろな面で議会に対す
る注文をつけて頂き、皆さんの力がそれぞれの地
域に及ぼして頂きたい。村当局と、議会相まって、
「子どもたちに夢があり、お年寄りにやすらぎの
ある」すばらしい中城村に発展すると確信してお
ります。
(新垣 光栄)

ぎかいだより編集委員



- 金城 章
- 新垣 博正
- 伊佐 則勝
- 新垣 光栄
- 新垣 徳正

題字募集!

「ぎかいだより」の題字の募集をします
(ぎかいだよりの文字を横書きと縦書き)

中城村の児童・生徒のみなさん、上手いも下手も関係ありません! あなたの字のままでいいんです
お問い合わせは中城村議会事務局 (☎895-4318) まで